

らしさ5  
食文化

石川の冬の味覚と食文化を体験する

- フードピア金沢開催委員会 -

- ・食材の最も豊富な冬に、石川の食文化とそれを育てた風土を体験できるイベント「フードピア金沢」。著名人との料亭での食事や、お茶屋でお座敷芸を楽しむことができる。(1985年から開催)  
実施地域：金沢・小松市内の飲食店、中央公園 実施主体：フードピア金沢開催委員会

取組内容

食談

- ・それぞれのテーマについて話す各界の著名人と食事をしながら歓談できる。
- ・2009年は、18ヶ所の料亭や割烹などで18人のゲストと食事ができる。

兼六園雪見宴会

- ・兼六園周辺の茶店7店で、金沢芸妓の舞やお座敷太鼓を気軽に堪能できる。

フードピアランド

- ・家族連れやグループで気軽に参加できる催し。中央公園で、石川の冬の味覚を味わえる囲炉裏村、屋台村、ラーメン横丁が開催。

金澤老舗よもやま話

- ・金沢で100年以上の歴史を持つ企業が集まる、「金澤老舗百年會」会員企業経営者等を講師に迎え、伝統ある文化や老舗としての心意気を聞きながら、金澤老舗百年會会員の店舗で食事する。



らしさ5  
食文化

越中とやま食の王国

- 富山県農林水産部農産食品課 -

- ・「富山ならではの」の食材や独自の食文化の魅力を深く体験できるスポット（飲食店、販売店、加工施設、史跡など）を巡る周遊ルートを設定して「とやま食の街道」として全国に発信している。  
実施地域：富山県全域 実施主体：富山県農林水産部農産食品課

取組内容

周遊ルートの設定

- ・3つのテーマにのっとり、各テーマごとに周遊ルートが設定されている。それぞれの周遊ルートにおいて、訪れた各地点で食の語りべの話を知ることができる。

「とやま食の匠」の認定

- ・「とやまの食」を特産・伝統・創作の3部門に分けて、卓越した知識と技能を有し、その普及活動を積極的に行える個人や団体を「とやま食の匠」に認定している。これらの方々に講習会やイベント等で、魅力ある「とやまの食」に関する知識や技能等の普及活動を積極的に行ってもらい、「とやまの食」の魅力を県内外に発信している。



「日本の味・とやま昆布街道」

らしさ6  
伝統工芸

輪島塗を気軽に見学・体験し楽しむ  
- 輪島工房長屋・まちづくり輪島 -

- ・日本の漆器を代表する輪島塗を気軽に見学・体験してもらい、輪島塗や漆のよさを理解してもらう取組みを実施している。
- ・輪島塗の交流施設である「輪島工房長屋」にて、随時体験を受け付けている。  
実施地域：輪島市 実施主体：輪島工房長屋・まちづくり輪島

取組内容

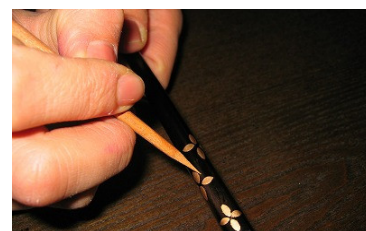
輪島塗の見学（職人工房）

- ・輪島塗の職人や作家をめざして修行を続けている方々を支援する工房。職人の作業風景を見学し、気軽に会話することで、輪島塗のこと、能登のことを知ることができる。



輪島塗の体験（体験工房）

- ・輪島塗の絵付け技法である「沈金(ちんきん)」や「蒔絵(まきえ)」を気軽に体験することができる。



らしさ7  
文化を育む

金沢発のライフスタイルを発信するファッションメッセ  
- 金沢ファッションウィーク実行委員会 -

- ・服飾、アート、器などの金沢市の付加価値の高いものづくりを内外に発信するため、展示・販売や商談を金沢のまちなか各所で開催するファッションメッセ「おしゃれメッセ“かなざわごのみ”」。
- ・若手アーティストの作品販売や有名作家とのコラボレーションなど、若手人材育成にも力を入れる。  
実施地域：金沢市中心市街地 実施主体：金沢ファッションウィーク実行委員会

取組内容

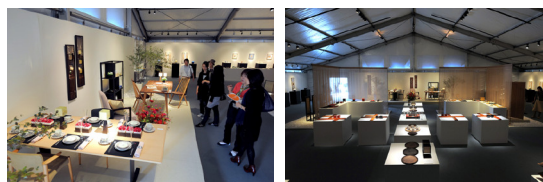
展示と商談会の開催

- ・地元アパレルとテキスタイルメーカーの提案や新作発表や、若手デザイナーの作品発表を行い、商談会を金沢城公園二の丸広場を中心として開催した。

地元企業や団体によるファッションショーの開催

- ・石川県内のアパレル企業といしかわファッション協会会員によるファッションショーを金沢城公園二の丸広場で開催した。

「かなざわごのみ」新商品開発



- ・SUTEKI '08-金沢工芸物語~
- ・食空間プロデューサーを迎え、ライフスタイルの新提案として伝統工芸の新商品を開発した。広く作品に親んでもらうために、金沢城公園二の丸広場で展示を行なった。

らしさ7  
文化を育む

まちなかを舞台としたプロジェクト型展覧会

- 実施主体：金沢 21 世紀美術館 -

- ・金沢 21 世紀美術館が街を舞台に行うプロジェクト型の展覧会「金沢アートプラットフォーム 2008」。
- ・公園や商店街、まちなかの空き家などを活動の場に、国内外 19 組のアーティストによるワークショップや、アーティストと市民がともに作品を制作するなど、さまざまな形でアートを体験できる。

実施地域：金沢市中心市街地 実施主体：金沢 21 世紀美術館

取組内容

まちなかで市民参加型の光を使った作品制作

- ・ペンライトを用いて光の落書きのようなアニメーションを得意とする二人組のユニット、トーチカが、多くの人たちに協力を呼びかけ、映像を撮影。



直径 200 c m の玉がまちなかのいたるところに出没

- ・黄色い分解できる玉を、市内の希望者のところへ届け設置する。
- ・寺、店舗の土間、小学校などで設置された。



伝統的な住宅や町家を地元の学生や職人と協力しながら修復

- ・空家として残る築 120 年の町家を改修し、再生、活用するプロジェクト。地元若手建築家、金沢工業大学・金沢美術工芸大学の学生、町家保存再生を目指す NPO、職人大学校を卒業した職人などが参加。



らしさ8  
ものづくり産業

企業見学などの産業観光情報を発信

- 経済産業省中部産業経済局 -

- ・中部経済産業局では、中部地域（富山・石川・愛知・岐阜・三重）のものづくり企業や関連施設が、各々実施している工場見学、ものづくり体験プログラムなどを、専用サイトで発信・紹介している。

実施地域：中部地域 実施主体：経済産業省中部産業経済局

取組内容

中部の産業観光サイトによる発信

- ・中部経済産業局が運営する産業観光サイト。中部各県の産業観光の受け入れ企業や施設のホームページリストが得られる。

さまざまな企業見学

【麒麟ビアパーク北陸】

- ・2008 年 1 月にリニューアルした麒麟ビアパーク北陸は、大型スクリーンの迫力ある 3 面マルチ映像で製造工程をご説明する。
- ・2 日前までに電話にて申し込みれば、誰でも見学可能。2 名～10 名まで見学を受け付けている。



らしさ9  
暮らしやすさ

## お試し移住体験で田舎暮らしの楽しさを満喫

- NPO「水辺のまち新湊」 -

- ・定住促進を目的に、空き家（古民家）を活用して射水市での暮らしを体験する事業を展開。移住を前提としたお試し体験の問い合わせの実績もある。
- ・事業内容は、首都圏からの移住・交流人口増で地域の活性化、中・短期滞在者の呼び込みによる交流人口の拡大でまちの賑わいづくりや観光振興、口コミによる市の魅力宣伝等、地方回帰の機運やマルチハビテーション・ニーズなどに対応し、「ふるさと市民」として迎え入れ、「ふるさと体験」で田舎暮らしの楽しさを提供。

実施地域：富山県射水市新湊地域

実施主体：NPO「水辺のまち新湊」

### 取組内容

#### 空き家（古民家）を活用した宿泊体験

- ・生活に必要なものが揃っている空き家に1人1泊1,000円で利用できる。現在、水辺の施設は3棟。漁船が係留される内川では、漁火を焚きながら漁に出る漁船を間近に見ることができ、港町情緒を味わえる。新湊漁港にも近く、午後のせりを見学できる。内川や富山新港の遊覧などが有料にて可能

#### 地元の食を提供し、お試し移住交流イベントを期間限定で実施

- ・射水市での移住交流を体験する県外の人を対象とし、新湊漁港で水揚げされたきときのカニを調理して食べていただくコースを企画した。
- ・予約をすれば魚の達人が魚の説明や旬の素材を使った料理を紹介してくれる。



滞在施設

らしさ9  
暮らしやすさ

## 農業生産法人が提供する農業研修と農業体験学習

- (有)かみなか農楽舎 -

- ・若狭町のグリーンツーリズムは、合併前にそれぞれの町に設立されていた二つの農業生産法人が基盤となっている。そのうちのひとつ上中地域の「(有)かみなか農楽舎」では、農業研修と農業体験学習に主力を置き、就農・定住の促進を行っている。事業は、農業研修事業、学生（中学・高校・大学）や社会人を受け入れるインターンシップ事業、日帰り・週末一泊二日程度の体験学習事業、農業生産事業、直販事業の5つ。

実施地域：福井県若狭地域

実施主体：(有)かみなか農楽舎

### 取組内容

#### 研修事業

- ・担い手=農家の指導で集落に定着し3年目に新規就農手続き。

#### 体験学習事業

- ・通年の週末一泊二日を基本とした体験や、保育所・学校等の団体向け体験事業、週末・長期休暇に行う単発企画等を実施している。



- ・福井県内の農山漁村に滞在し、地域の方と交流しながら農作業や地域景観づくり、環境保全活動などのお手伝いするプログラムを提供している。地域の方との共同作業のなかで、参加者に地域の生活や文化、自然と共に暮らす喜びを体験していただくことを目的としている。

実施地域：福井県内

実施主体：福井県農林水産部農林水産振興課

**取組内容**

滞在型の体験プログラム

- ・福井県の農山漁村に滞在し、地域住民と交流しながら、農作業や地域作り、環境保全活動などのボランティアを行うプログラムを提供している。
- ・地域でお手伝いが必要な作業がある時に随時お受け入れを行っている。期間は1泊以上となっており、日帰りのコースは設定されていない。
- ・宿泊は、農家民泊、農家ホームステイ、公共宿泊施設を利用する。
- ・原則的に18歳以下の受け入れは行っていない。



出所：福井県農林水産部農林水産振興課「ふるさとワークステイ」ホームページ

